

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(1)温暖化と植物				
月日・時間	4月18日(日) 10:00~13:30				
開催場所	県立保土ヶ谷公園				
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	20名	講師数	5名
写真・画像					
	赤外線温度計で森の温度を調べました		ムラサキハナナをルーペで詳しく観察		
					
	「葉っぱ目玉」で自然の表情を楽しんだ		観察ノートでプレゼンテーション		
成果解説	<p>「植物ジュニアレンジャー」講座では、「入門」の「めざせ植物レンジャー」教室と、「実技」の「レンジャー活動」教室で構成しています。今回は、「実技」の第1回目の教室として、温暖化が植物へ与える影響をテーマに県立保土ヶ谷公園にて開催しました。</p> <p>始めに、「植物ジュニアレンジャー」の活動内容について説明し、地球温暖化と植物の関係、植物の温暖化による影響や分布などを調べる方法について解説しました。植物の観察では、ムラサキハナナ、キュウリグサ、タチイヌノフグリなどを、虫メガネを用いて熱心に観察しました。森の温度を赤外線温度計を使って調べ、温度が低いことや温度分布を確かめました。</p> <p>シェアリングネイチャーでは「葉っぱ目玉」を体験、子どもたちは豊かな感性で、葉っぱと目玉を組み合わせる様々な表情を作って楽しみました。最後に、観察と調査の結果をとりまとめ、プレゼンテーション練習の発表を行いました。アンケートには、もっと植物を知りたいとの意欲が多く見られました。</p>				